

平成22年度 市民活動助成金交付決定額一覧表

「はじめの一歩」部門

| 団体名 | 代表者名 | 事業名称 | 事業内容 | 申請額 | 交付決定額 | 市民活動促進委員会からの提言 |
|--------------------|--------------|--------------------------|---|----------|----------------|---|
| 小牧歴史ガイドボランティアたぶの木会 | 会長 額額 征児 | 市民歴史講座「信長を通して見る近世の幕開け」事業 | 信長サミット終了後も、信長に対する市民の関心を継続して高め、小牧山をランドマークとする「歴史の匂う街・小牧」創りに参画する | 50,000円 | 50,000円 | 小牧の歴史を伝承しようとする姿勢を評価します。今後は、公益性を高めるとともに、会の組織強化を図っていただきたい。 |
| ホワイトロック ひこばえ樵塾 | 代表 白石 雅彦 | 里山の緑を守る事業 | 東部里山、里地において、病虫害に犯され枯れている木々の伐採整理等の体験学習を実施し、里山の緑を守る必要性を次世代に継承する | 50,000円 | 50,000円 | 放置されている竹林を整備するだけでなく、子どもの健全育成のフィールドとして活用していこうとする姿勢を評価します。今後は、会報の発行などの手法を活用して、賛同者を増やしていくことを期待します。 |
| 集い&ふれあい広場 たけのこハウス | 代表 竹内 将高 | 認知症疑似体験普及事業 | 疑似体験を通して、認知症に対する市民の理解力を高め、認知症老人への偏見差別による心のバリアを取り除く | 50,000円 | 50,000円 | 認知症を疑似体験する機会は貴重であるため、本事業の周知徹底を図り、できるだけ多くの市民に認知症への正しい理解をしていただくよう努めてください。 |
| NPOア・セントリー | 代表 桑垣 博光 | 多文化共生フォーラム事業 | 市内在住の日系外国人、外国人、日本人が、伝統文化やスポーツを通じて相互交流することにより、地域のつながりを深めるとともに、子どもの健全育成を図る環境づくりに努める | 50,000円 | 50,000円 | 市内での今後の波及効果を含めた事業展開に期待するとともに、市民の賛同者を増やすように努力してください。 |
| 篠岡里山竹の会 | 代表 上池 忠 | 子供たちと共に行う里山の保全・整備事業 | 伐採した竹を使い竹トンボ・水鉄砲・竹炭を作り、子どもたちにモノづくりの楽しめるとともに、地域の自然を守る大切さを知ってもらおう | 50,000円 | 50,000円 | これまでの活動実績を高く評価します。今後はもう少し「活動の認知」に視点を置くとともに、次世代への継承を図る工夫をしてください。 |
| アニマル・リライアンス | 主宰者 横坂 典子 | 人も動物も安心して暮らせる街づくり事業 | 野良猫等の数を把握する調査を実施するとともに、飼い主に対するペットの適正飼育を推し進め、人も動物も安心して暮らせるまちづくりに寄与する | 50,000円 | 50,000円 | とても難しい課題に取り組む姿勢を評価します。今後は、解決のための具体的な手段を確立するとともに、理解者・協力者を増やす努力をしてください。 |
| | | | | 300,000円 | 300,000円 | |

「元気なまちづくり（新規申請）」部門

| 団体名 | 代表者名 | 事業名称 | 申請期間 | 事業内容 | 申請額 | 交付決定額 | 市民活動促進委員会からの提言 |
|-----------|-------------|---------------------|------|--|----------|----------------|---|
| 久保一色土雛保存会 | 会長 牛田 光吉 | 土雛(土人形)まつりのチラシ大作戦事業 | 3年助成 | 土雛まつりのPRチラシを作成し大々的に配布することにより、参観者の増加を図り、有形民俗文化財である土雛の素晴らしさを知ってもらう | 100,000円 | 80,000円 | チラシの印刷方法の改善と作成方法の工夫が必要です。チラシ作成費用は最小限にとどめ、余剰金については、実施会場の再考も含めた参観者の増員のために活用していただくことを強く望みます。 |
| | | | | | 100,000円 | 80,000円 | |

「元気なまちづくり（継続申請）」部門

| 団体名 | 代表者名 | 事業名称 | 助成期間 | 事業内容 | 申請額 | 交付決定額 | 市民活動促進委員会からの提言(昨年度の提言) |
|----------------------|---------------|---------------------------|----------|--|----------|-----------------|--|
| 児の森活動グループ | 代表 清水 英明 | 元気な里山づくり事業 | 2年目/3年助成 | 里山に生育する貴重な動植物を保護し、来場者に安全で快適に里山を楽しんでもらえるよう整備を行う | 95,000円 | 95,000円 | 野外フィールドを活用した活動は、子どもの健全育成を図る手段として、大いに評価できます。今後は、より一層、参加者の受け入れ態勢の充実を期待しています。 |
| 藤島納涼盆踊り実行委員会 | 代表 永井 孝典 | 藤島盆踊りを通じた地域活性化事業 | 2年目/3年助成 | 古くから地元で伝わる藤島傘鉾盆踊りの拡充を通じて、世代を超えた交流を図るとともに、伝統文化の継承を行う | 45,000円 | 45,000円 | 各地域で行われる盆踊りではなく、江戸時代からの伝統的な傘鉾盆踊りの伝承に役立てていただくことを期待しています。 |
| 三ツ山相撲 | 会長 長田 稔公 | 三ツ山子供相撲事業 | 2年目/3年助成 | 子ども相撲を通じて、地域の子ども達と大人の交わり合いの場を提供し、学校の枠を超えた子どもの健全育成を図る | 80,000円 | 80,000円 | 子ども達へ学校以外での体験の場を提供しようとする姿勢を評価します。今後は、子ども相撲を通じた「三ツ山古墳」の歴史認識や、文化の復興継承を図っていただくことを期待しています。 |
| 多文化社会コミュニケーションプロジェクト | 会長 戸ヶ里 順子 | 外国籍の方向け「ビジネス日本語」教室事業 | 2年目/3年助成 | 昨今の世界不況のあおりを受け、職を失った外国人に対して、就職活動を支援するための日本語教室を行う | 70,000円 | 70,000円 | 専門性を持った活動を評価します。今後は、対象者と対象地域の拡大を図るだけでなく、日本人との共生に向けての活動を行うなど、公益性の向上に努めていただくことを期待しています。 |
| 家庭文庫 ぱれっと | 代表者 野地 優香里 | お話の世界を通じた子育て・親育ち事業 | 3年目/3年助成 | 様々な方法を用いて子ども自身、また親子でお話の世界を楽しみ、日々の生活の中で本に親しむきっかけづくりを行う。 | 74,000円 | 74,000円 | 自宅を活動の場として提供していることを高く評価します。今年度予定しているクリスマス会をきっかけに、拠点整備を図っていかれることを期待します。 |
| M-cPlace(エムシープレイス) | 代表 近藤 静枝 | 0歳からの親子で楽しむクラシックコンサート開催事業 | 3年目/3年助成 | 一般のコンサートに入場できない未就学児のためにクラシックコンサートを開催し、本物の音にふれて感性を豊かにする機会を設ける。 | 80,000円 | 80,000円 | 貴団体の潜在的な企画立案能力を高く評価します。この事業を通じて地域の活性化につなげていくことを期待します。 |
| 米野さわやか会 | 会長 末松 雅彦 | おうちまわりキャンペーン事業 | 3年目/3年助成 | 地域美化活動を、市民活動団体の活動から、「市民の自主的な活動へ」との移行を促し、「市民がつくる環境都市こまき」のモデル地域を目指す。 | 70,000円 | 70,000円 | 環境整備の第一歩である「おうちまわり」の美化に取り組む事業と、具体的な数値目標を設定していることを高く評価するとともに、「場」において「テーマ」を持った活動組織であり、他地域のモデルとなるよう期待します。 |
| 三ツ瀨学区コミュニティ推進協議会 | 会長 増田 義久 | 三ツ瀨小学校学区コミュニティ事業 | 3年目/3年助成 | 三ツ瀨小学校区内の5区が一体となった様々なコミュニティ活動を企画実施することで、地域の連帯感を育て、自治意識の高揚を図る。 | 100,000円 | 100,000円 | 地域固有のコミュニティ活動の醸成をされてきたことを高く評価します。今回の助成金を有効に活動されることを期待します。 |
| 和祝太鼓 | 代表 橋田 高子 | みんなで元気になるふれあい事業 | 3年目/3年助成 | 病院等の様々な施設にて太鼓演奏を行うことで、高齢者や障がい者の心を癒すとともに、異世代交流を図る。 | 80,000円 | 80,000円 | 団体の継続的な活動を評価します。子どもの健全育成や地域交流の活性化など、今後の展開に期待します。 |
| | | | | | 694,000円 | 694,000円 | |